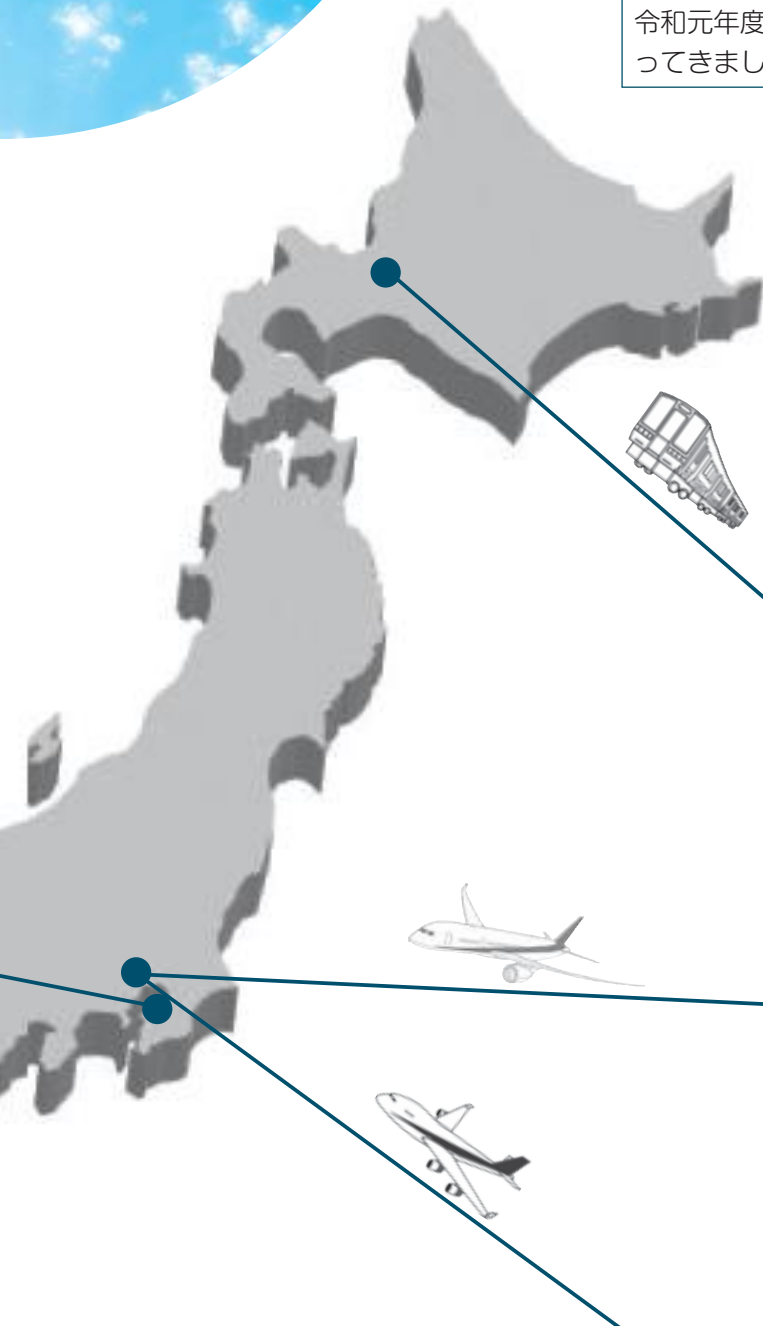


# 議員研修レポート

このコーナーは、議員がレベルアップをはかるべく受講した研修の内容をお知らせします。

令和元年度は、8名の議員がそれぞれのテーマをもって研修に行ってきました。



研修名 ▶ 『データで読み解く人口減少対策』

研修地 ▶ 札幌市（地方議員研究会）

日程 ▶ 令和元年8月23日

経費 ▶ 36,000円

## 西内議員

### ◎研修の目的

様々なデータを読み解き、若年層における雇用・結婚・出産の構造的問題と、子ども・子育て支援施策の税源と給付のありかたを学ぶ。



### ◎研修の結果

人口減少の最も大きな弊害は地域経済の縮小による税収減とそれに伴う行政サービス水準の低下。個人町民税、法人税の収入増など自主財源を確保することも提案し、産業の活性化による若年層の就業機会の可能性を探りたい。

研修名 ▶ 『地方自治体は子どもの問題に何ができるか』

研修地 ▶ 東京都（地方議会総合研究所）

日程 ▶ 令和元年10月22～23日

経費 ▶ 64,000円

## 進藤議員

### ◎研修の目的

子ども、家庭を取り巻く現代的な課題を知る。

### ◎研修の結果

現代の子どもを取り巻く環境を認識する中、児童虐待が減少しない理由が理解できた。このような状況を客観的にとらえ、地域において子どもを育てる環境の構築に向け活動していきたい。



研修名 ▶ 『地方議会選挙を考える』

研修地 ▶ 東京都（地方議会総合研究所）

日程 ▶ 令和元年10月24～25日

経費 ▶ 93,000円

## 長名議員

### ◎研修の目的

町議会選挙が無投票になったことを踏まえ、なり手不足解消に向けた対応策を知る。

### ◎研修の結果

なり手不足の対応から安易に定数を減らすべきではない。議会の仕組みを理解していただくよう努力しなければならず、行政との重要なパイプ役としての議会が住民自治には重要であることを認識した。

